



学校説明会

**1** 5/21(土) 午前・午後 ※人数制限あり

個別相談会 **②** 6/18 (土) 午前・午後 ※人数制限あり

①5/30(月) ②5/31(火) ③6/1(水)

| 値別相談会 || ※4/30(±)Web予約開始 | ④ 6/2 (木) | ⑤ 6/3 (金) | ※各日17:00~19:00

わくわく オープンスクール

7/23(土) 午前・午後 ※人数制限あり 8/20(土) 午前・午後 ※人数制限あり

※親子で参加できる楽しいプログラムがあります。 (年長親子には入試問題体験あり)

入試説明会 **1**8/27(±) 午前・午後 ※人数制限あり **2**9/10(±) 午前 ※人数制限あり **3**10/29(±) 午前 ※人数制限あり

学校行事

※運動会・聖徳祭は、午前(2·4·5年)・午後(1·3·6年)の2部制。 ※一般公開の有無については、ホームページ等でご確認ください。

◎事前にご予約ください。(2ヶ月前10:00~Web予約開始。それぞれ締切日あり)

◎個別の授業見学、随時受付中。お電話にてご予約ください。〈電話受付時間〉月曜~金曜9:00~16:00 土曜9:00~14:00 ※天候・感染症等の影響により、変更する場合があります。ホームページ等でお確かめください。

【II期】

【IV期/編入】

2022年10/8(土) 9:00開始 11/12(土) 9:00開始 12/3(土) 9:00開始 2023年1/14(土) 9:00開始





E-mail shogaku@wa.seitoku.ac.jp

#### 学園直通バスがあるから便利

JR「松戸」駅、「市川」駅、京成線「市川真間」駅、北総線「北国分」駅から、登校時には学 園直通のバスが出ています。また下校時にも各学年の下校時刻に合わせて、それぞ れの駅へバスが運行しているので、通学が非常に便利です。





# 聖徳大学附属小学

https://seitoku-primary.ed.jp/











問題解決 学習

生涯 学び続ける チカラ

> グローバル 教育

本校の教育の3本柱は、

「問題解決学習」「グローバル教育」「聖徳オリジナルカリキュラム」です。 これらが有機的に結びつくことで「生涯学び続けるチカラ」を育みます。

### CONTENTS

メッセージ · · · · · P01
6年間の成長 ~学年目標~ · · · · · · PO3
問題解決学習 ····· POS
質の高い基礎学力 ・・・・・・・・ PO7
グローバル教育 · · · · · POS
聖徳オリジナルカリキュラム · · · · · · P11
中学受験サポート · · · · · · P13
聖徳の年間行事/聖徳の子の一日 · · · · · · · P15
緑に囲まれた学習環境 · · · · · P17
放課後スクール · · · · · · P18
防災対策と安全対策/制服 · · · · · P20
卒業生からのメッセージ · · · · · P21
校長挨拶/沿革 · · · · · P22

\*感染症拡大状況等により、この学校案内の内容に変更がある場合があります。

# 6年間の成長~学年目標~

本校では児童の6年間の成長を、1・2・3年生の低学年と、4・5・6年生の高学年に分けてとら えています。低学年では、繰り返し練習したり覚えたりすることを通して、学習習慣・生活習慣 の基盤づくりを行います。高学年では、学級での話し合いや学び合いにより、クラスメートとの 交流の中で学力を伸ばします。その低学年と高学年の橋渡しをするのが、4年生で参加する 2泊3日の「勉強合宿」。この合宿をきっかけに、高学年の学びへと意識を高めていきます。



学習習慣・生活習慣の基盤づくり

活用型学力や自主性・主体性の育成

1 年

2 年

3 年

漢検8級/数検9級

4 年

漢検7級/数検8級

5 年

6 年

知育

見て聴いて話して学ぶ

書いて考えて発表して学ぶ

読書感想文1200字

漢検10級/数検11級

漢検9級/数検10級

読書感想文

1600字

読書感想文2000字

漢検準2.3.4級 自由課題など

礼節

正しい作法を学ぶ

対する心づかいを学ぶ

美しい作法を学ぶ

漢検5.6級/数検7級

選択課題/自由課題など

基本的な立ち居振る舞いを身につける

●立つ●座る●お辞儀●箸の扱いなど

作法の奥にある相手に

●公共のマナー ●食器の扱い ●ステイマナー など

相手に対する思いやりの心をTPOに応じた形で表す

コース別授業 ※4年生の3学期から6年生の2学期まで

●おもてなしの作法 ●式典の作法 など

勤労

係活動·当番活動·清掃活動

委員会活動·会食当番·清掃活動

素直に「ありがとう」と言える

高学年の気持ちに応えて行動できる

低学年のお世話ができる(毎日の会食・運動会・望月校外学習・全校遠足など)



# 問題解決学習

「なんで?」「どうして?」。

幼い子どもが繰り返し使う言葉です。

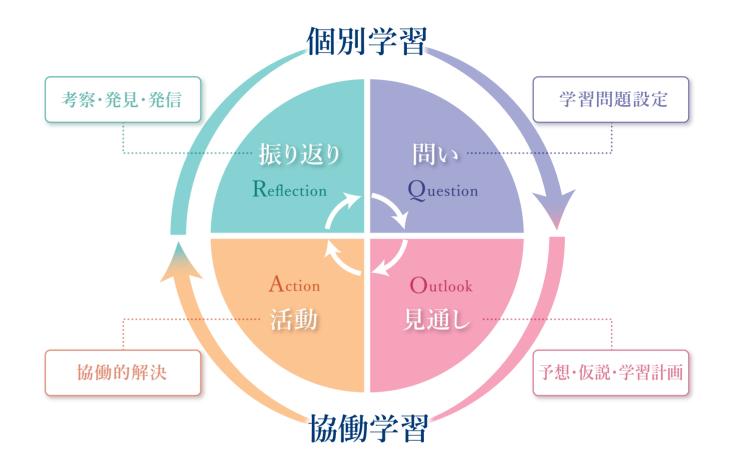
学びとは本来、欲求であり、喜びを伴います。学ぶ楽しさを知ることは、「生涯学び続けるチカラ」を身につける近道です。

そこで本校では、「問題解決学習」型の授業を行っています。



# QOARサイクル

本校の授業は問題解決力を養う「QOARサイクル」で構成しています。 これは「問い」を立て、「見通し」を持ち、話し合い等の「活動」を経て 答えを導き出し、「活動」に対する「振り返り」を行うというものです。 思考力が鍛えられ、応用力や表現力が身につきます。



### 問題解決学習を実践する、ある日の授業



#### 【5年生·社会科】

学習問題は「ガソリン車を廃止し、電気自動車等に移行することへの賛否」でした。事前に行った調べ学習や自動車工場のオンライン見学、生活経験をもとに、「電気自動車は石油の使用を抑える」「充電スタンドが少ない」など、活発な議論が交わされました。最後の「振り返り」の時間では「電気自動車の普及で、本体価格も下がるのでは?」といった、新たな考察も生まれていました。



#### 【6年生·算数】

テーマは四角錐です。四角錐の体積を求める公式 「底面積×高さ×1/3」の「1/3」について考えました。「四角錐の体積が立方体の1/3なら、同じ四角 錐3つで立方体になるのでは?」。推論から四角錐 を組み合わせて見事立方体になると、児童から歓 声が上がりました。学習指導要領の内容を超えた 高度な内容ですが、論理的思考力を高める発展的 内容として取り組んでいます。



【4年生·音楽】

問題解決学習は主要4教科に留まりません。4年生の音楽では「民謡に親もう」という授業が行われました。いくつかの民謡を聴き比べると「『かりぼし切り歌』にはまとまりがない」との意見が出ました。試しに手拍子を入れると曲に合わず、拍のない曲であることがわかりました。最後は「ド」「レ」「ミ」「ソ」「ラ」の5音で民謡の旋律づくりに挑戦です。民謡の魅力に触れ、頭と体と心で「音を楽しむ」姿がありました。

# 質の高い基礎学力

日々の授業では、進んで発言できる学級の雰囲気をつくるなど、子どもたちの主 体的な学びを大切にしています。理数系科目は公立小学校と比べて1.2~1.3倍 の授業時間を確保しているのも本校の特徴です。多くの実験やゲームを取り入 れた授業で、算数や理科好きの児童が多く見られます。また「本物教育」の一環 として、英語、音楽、書写、礼法は6年間、理科、図工は3年生以上、家庭科は5~6 年生に対し、専科教諭による授業を行っています。



国語

Japanese



自分の考えをしつかりと伝えるためには、言葉を適切に使えなければなりませ ん。そのためには、まず語彙を増やしていくことが大切です。低学年からさまざ まな言葉に出会い、理解し、使うことで、「伝える力」を育てています。

算数

Mathematics



子どもたちの「なるほど!」の声を引き出すために、解答までのプロセスや考え 方を大切にした授業を行っています。電子黒板や手づくり教材を使用し、時に はゲームやクイズを用いながら、算数の楽しさを伝えています。

理科

Science



本校の敷地内には教科書に出てくる樹木をはじめ、多様な木々や植物が植え られています。充実した環境下で行う観察や実験がもたらすのは感動です。 子どもたちは目を輝かせながら、科学的に思考する力を深めています。

Social Studies

社会



社会科は暗記科目と思われがちですが、これからの社会を担う当事者として、 思考力の試される教科です。授業では、時に身近な暮らしをヒントに課題に 迫り、「問い」「調べ」「考え」「表現」しながら社会への関心を深めていきます。

生活科



自立への基礎を養い、楽しい学校生活の基盤を育む教科です。生き物や植物の 観察、郵便局のお仕事体験、「豆まき集会」などの伝統行事を自主企画・制作 するなど、「心が動く体験」を通じてものを知ることを大切にしています。

Physical Education



体力の向上を図るなかで、大切にしているのは「できた」という達成感です。 また、ペアやチームでの取り組みを通して、互いに「認め合い」「励まし合い」「協 力し合う」ことで、心身共に健康な生活を営む態度も育てています。



月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 年 図工 図工 間 昼休み/そうじ 割 放課後スクール プログラム/放課後あずかり

【英語】全学年/调2時間

英語

English



文法的に100点満点でなくとも、お互いに会話を「類推」することで意思疎通は 図れます。スキルよりも大切な「誰とでも会話してみよう」というマインドを育て られるよう、外国人の先生との会話にフォーカスしながら授業を進めていきます。 音楽

Music



「こんな風に歌いたい」といった子どもの想いを大切に、音楽を愛する心を育 てます。思考力や表現力も身につく、リズムや旋律の創作は大人気の時間です。 「卒業演奏」は全員でクラシックに挑戦。共に演奏する喜びが得られます。

図画工作

Arts and Crafts



造形的なスキルの習得はもちろん、体験型のグループ学習を取り入れることで コミュニケーション能力も育ちます。作品を紹介する小冊子づくりも行う ことで、実践的な言語能力も育まれています。

道徳

Moral Studies



道徳の授業で大切にしているのは、教材に登場する人物の言動や出来事にど れだけ想像力を働かせられるかということです。対話や役割演技を通じて自分 や友だちの考えと出会いながら、よりよく生きるための想像力を育んでいます。

家庭科



生活を工夫し、生きる力を養うのが家庭科です。衣食住はもちろん、家庭経営 の基礎となる金銭感覚など、男女共に日常生活に必要な知識や技術を幅広く 学びます。また、つくったものを誰かに喜んでもらう楽しさも経験できます。



2020年からプログラミング教育が必修化されました。意図した動作をさせる ために試行錯誤しながらプログラムを作成していくなかで、論理的思考力や、 課題解決スキル、さらにはICT活用能力の育成を図っています。

# グローバル教育

グローバル社会では、自身のアイデンティティを保ちながら、多様な価値観 を持つ人たちと共に問題解決に挑む力が求められます。さらに、環境問題 など世界共通の課題に目を向ける広い視野も必要です。

聖徳のグローバル教育は1年生から始まる英語の授業を中心に、日本文化の理解を深めて世界に発信する力や、持続可能な社会の実現に向けて取り組む力など、世界でリーダーシップを発揮するための総合力を



# 1年生から"使える英語"に親しみ生涯学習の礎を築きます。

加速度的に進展するグローバル化への対応策のひとつとして、小学校外国語教育の重要性や期待が増しています。本校においても英語教育を重視し、独自のカリキュラムに則り、本校開校以来、1年生より週2時間の授業を行っています。子どもたちは早くから英語に触れることで、異文化・異言語を持つ人々と共に生きるための基礎を身につけます。低学年から英語を使った交流体験をすることは、使える英語の楽しさを実感し、生涯学習としての英語学習の基盤づくりにもつながります。また、英語教育集大成の一環として実施する5年生のシンガポール修学旅行の感動体験は、他校に類を見ない教育活動です。

これらの聖徳英語教育は小学校の枠に留まらず、聖徳大学教授をはじめ、英語教育に長年携わってきた者も含めたプロジェクトチームが一体となって支えています。一歩先のグローバル教育へ、大学附属小学校ならではの取り組みです。



聖徳大学附属小学校 英語教育プロジェクト ワーキンググループリーダー 聖徳大学 特命教授

一ノ瀬 喜子 先生







### シンガポール修学旅行

日本とは異なる自然や文化、そして本物の英語に触れるという目的のもとに、シンガポールへの修学旅行を取り入れています。地元の名門小学校の児童たちと交流を深めることで、より実践的に国際感覚を高めることができます。

※5年生の春休み



### ~オンライン交流会~

シンガポールの小学校とオンライン交流も行っています。 事前に日本の文化について調べ、理解を深めたうえで、 英語で堂々とプレゼンテーションする姿がありました。





### 「環境日記」から始まるSDGs

聖徳では2000年から環境教育プロジェクト「みどりの小道 環境日記」に参加し、環境をテーマに日記を書いています。そこに子どもたちが綴るのは、自分の身の回りにある環境問題です。小さな気づきは地球規模の問題を考える契機となり、SDGsにつなずによった。

そのほかにも、「食品ロス」をテーマとした特別授業や専門家を招いての環境教育など、持続可能な社会の実現につながる教育を行いながら、子どもたちの広い視野と可能性を育てています。

# 聖徳オリジナルカリキュラム

どんなに学力を身につけても、人はひとりで生きていくことはできません。

多様な考えを持つ人たちと互いを認め合い、助け合っていくために、建学の精神「和」に基づいて 生まれたのが、聖徳のオリジナルカリキュラムです。

そこで学ぶのは、相手を思いやる気持ちやリーダーシップ、豊かな感性です。

それは「生涯学び続けるチカラ」を育むうえで、人間力の基礎となっていきます。



### 小笠原流礼法

日本伝統の「小笠原流礼法」を取り入れ、 人を大切に思い、自分を律する心を育んでいます。

開校以来行っている「小笠原流礼法」の授業は、人を大切に思い、自分を 律する心を育むための時間として位置づけられている聖徳の伝統です。 美しい姿勢に始まり、TPOに応じたお辞儀や挨拶、公共の場所における マナーや食事作法など、幅広く学びます。礼儀作法は習慣であり、一朝 ータに身につくものではありません。1年生から週1時間、6年間を通じ てしっかりと身につけることで、生涯にわたる力になっていきます。



整います。



### 明和班活動

上級生を敬い、下級生をお世話する 「明和班 |活動でリーダーの心を養っています。

本校の教育の大きな特色のひとつに「明和班」活動があります。明和班と は、1年生から6年生までの10人程度で構成される縦割りグループのこ と。毎日の昼食や運動会、校外学習、聖徳の子農園での作業など、1年を 通じて行動を共にします。下級生は頼れる存在に安心感と憧れを抱き、 上級生になるにつれ、自然とリーダーシップを発揮していきます。兄弟姉 妹のような関係の中で、助け合いの精神や思いやりの心を学んでいます。



# じきどう 食堂での会食

明和班ごとに上級生が配膳や下 級生のお世話をします。週1回程 度、管理栄養士の先生から話を聞 いたり、有田焼の食器を使用する など、食育も大切にしています。



### 校外学習

自然豊かな環境で行われる宿泊 学習です。全校児童が参加し、上 級生が下級生をサポートしなが ら、協力して活動に臨みます。



### 親子音楽観賞会

国内外の一流アーティストによる 演奏や演劇を、年3回親子で鑑賞 します。子どもたちが「本物」と出 会う時、心は動き、感受性が開花し ます。その感動の瞬間をぜひ、親子 で共有してください。



#### 書写

日本の言語文化への関心を深め 豊かな心を育む特別授業として 全学年を対象に毛筆による書写 授業を行っています。隔週2時間 正しい筆の使い方を学びながら 「書」という美をたしなみます。



### 伝統行事

「和」の心を育む教育活動として、 日本の四季を意識した伝統行事 を重視しています。こいのぼりや ひなまつり、もちつきなどには、日 本人の繊細な感性や感謝の心が 宿っています。こうした日本の伝 統的な文化を理解・体感すること もまた、成長期における子どもた ちの心の土台を養っています。







※感染症対策で、活動内容等が異なる場合があります。 12

# 中学受験サポート



## 中学受験とその先を見据えた 生き抜く力を養います。

聖徳ではほとんどの児童が中学受験を見据えて入学します。受験対策の柱は「勉強合宿」と 「コース別授業」。また、漢字検定や数学検定、英語検定も中学受験への一助となっています。 時には卒業生から受験や進学先での学校生活について話してもらうなど、未来に想いをはせ られる工夫もしています。

中学受験の多くは知識先行の世界ですが、本校では学ぶ喜びや人間力を育むことも大切にし ています。それは「中学受験を乗り越える」あるいは「中学受験で燃え尽きない」ための力とも言 えます。人生100年時代を歩む子どもたち一人ひとりへ、最良の進学をサポートしていきます。



稲葉 幸一 先生

4年			5年			6年								
6月	9月	1月	5月	6月	9月	1月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	
●個人面談	◆個人面談	◆実力テスト [A (教科書水準以上)テスト(国・算)]	【A(教科書水準以上)テスト(国・算・理・社)]	◆個人面談	◆個人面談 【A(教科書水準以上)テスト(国·算·理·社)] ◆実力テスト②	◆実力テスト③ ◆実力テストの合否判定あり	◆ 外 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	◆学力調査	◆個人面談①〈進路相談〉 ※志望校の合否判定あり ※声望校の合否判定あり ※声望校の合否判定あり	◆学力調査	◆個人面談②〈進路相談〉 ※志望校の合否判定あり ※声望校の合否判定あり を実力テスト②	<ul><li>※志望校の合否判定あり</li><li>(国・算・理・社)]</li><li>◆実力テスト③</li></ul>	◆個人面談③〈進路相談〉※希望者	中学受験
		国語科・算数科コース別授業 (3学期から)				国語科・算数科 コース別授業			国語科·算数 (2:	数科コース 学期まで)	別授業			
						発	展カリ	<b>+</b> 1	ラム					

### 実力テスト

4年生は年1回、5・6年生では年3 回実施されます。5年生の3回目と 6年生のすべての回は、志望校判定 が行われます。

#### 個人面談

全学年、年2回行われます。5・6年 生は実力テストの結果をもとに進 路指導を行います。受験校に関して 保護者の相談に応えます。

※6年生希望者には3回目の個人面談あり

#### 保護者会

6年生の保護者会では、前年度首 都圏の中学入試結果から見えてく る傾向をお伝えします。

### コース別授業 (4年生~6年生)

「国語科コース別授業」「算数科コース別授業」という特別コースを設け、丁寧な指導を行っています。各科コース別授業はいず れも4コースに分かれ、児童は自分のレベルに合わせたコース選択が可能。カリキュラムは、段階的に無理なくステップアッ プできる内容となっています。講師には、本校の教員に加え、進学塾との連携による外部講師も採用。普段の授業とは異なっ たスタイルで児童の意欲を高めながら、よりハイレベルに科目の習熟を図っていきます。 (4年生は3学期から。6年生は2学期まで



#### 勉強合宿

\*感染症対策のため、日程や内容等を変更する 場合があります。

自学自習の姿勢を身につけて、これからの学習の仕方を学ぶための勉強合 宿を行います。事前指導には進学塾の先生も加わります。学習への取り組み方 についての講話を聞き、限られた時間に集中して勉強する意識を高めた後、 各自の学習に取り組みます。 (4年生/2泊3日の宿泊学習



#### 【男子児童】 男子児童の多くは、外部の中学校へ進学します。

一人ひとりの個性に合わせた進路相談を重ねながら、より高いレベルの進学を目指します。

#### 合格中学校

### 合格実績

麻布中学校 早稲田中学校 慶應義塾中等部 海城中学校 渋谷教育学園渋谷中学校

開成中学校

本郷中学校 立教池袋中学校 巣鴨中学校

暁星中学校 芝浦工業大学附属中学校 慶應義塾普通部

渋谷教育学園幕張中学校 市川中学校 東邦大学付属東邦中学校 昭和学院秀英中学校 芝浦工業大學柏中学校

専修大学松戸中学校

栄東中学校 立教新座中学校 江戸川学園取手中学校 茗溪学園中学校 筑波大学附属中学校 光英VERITAS中学校 🧩

【女子児童】 女子児童の約3割が系列の光英VERITAS中学校へ進学しています。 男子児童同様に年々高まる、より高いレベルの外部進学へのサポートも行っています。

桜蔭中学校 女子学院中学校 慶應義塾中等部 豊島岡女子学園中学校 白百合学園中学校 頌栄女子学院中学校

学習院女子中等科 東洋英和女学院中学部 香蘭女学校中等科

大妻中学校 成城学園中学校

千代田区立九段中等教育学校

渋谷教育学園幕張中学校 市川中学校

東邦大学付属東邦中学校 昭和学院秀英中学校 芝浦工業大學柏中学校

専修大学松戸中学校

栄東中学校 江戸川学園取手中学校 千葉県立千葉中学校 千葉県立東葛飾中学校 光英VERITAS中学校 🤼

浦和明の星女子中学校

※2021年4月より「聖徳大学附属女子中学校」から校名を変更し、共学進学校となりました。















# 聖徳の年間行事

たくさんの行事を通じて、

みんなと協調し、やり遂げる大切さを学んでいきます。

○七夕まつり

●すいかわり

4月

●入学式

●1年生を迎える集会

●明和班顔合わせ集会

5月

●1・2年/こいのぼり集会

6月

●親子会食会

8月

●親子音楽鑑賞会

●1・2年/豆まき集会 ●親子一日入学

●1・2年/ひなまつり集会 ●卒業式

3月

●5・6年/引き継ぎ集会 ●5年/

●5.6年/ シンガポール修学旅行 卒業生を送るスポーツ大会

●卒業生を送る集会

\*感染症対策のため、日程や内容等を変更する場合があります。















# 聖徳の子の一日(1年生の場合)

授業や会食、休み時間など、

子どもたちは毎日を楽しく笑顔で生活しています。

8:15

登校



かけます。守衛さんが24時間体制で学校 を見守ってくれるので安心です。

#### 朝の会/朝読書



心を合わせるため、歌を歌います。 1分間スピーチでは、自己紹介をしたり 自分の考えを発表したりします。

# 8:30~



広い机に向かってのびのびと学習します。



中庭で一輪車の練習!



12:10~ ...... 12:45~

全校児童が明和班ごとに食堂で会食し ます。お兄さんお姉さんにお世話をして もらいながら楽しく食事します。

### 昼休み/清掃



一輪車の練習をしたり、校庭のアスレチック で思いつきり体を動かして遊びます。



教員が最寄りの駅まで引率します。

# 緑に囲まれた学習環境

たくさんの本物に触れる機会を多くつくり、いろいろな体験・経験を通して 子どもたちが成長するよう配慮しています。

校舎内にもグラウンドにも、子どもがのびのび育つ空間がいっぱいです。

### 教室

横のつながりをつくりやすく教師の目をクラスの外にも 行き届きやすくするために、子どもたちが学ぶ普通教室 は壁で仕切らず、ワークスペースでつながっています。学 年として活動する劇や、合唱の練習、またはミニ展覧会 の実施など様々な用途で使えるようになっています。



食堂





廊下には子どもたちの作品が所狭しと飾られています。

ここで毎日全校児童が一堂に会して、学年枠を超えて

活動する「明和班」でとにテーブルを囲んで会食をとります。礼法で学ぶマナーを、会食で実践しています。
※感染症対策として、教室で会食をいただくことがあります。



## 礼法教室

引き締まった気持ちで授業に臨めるよう、玄関から床の間、障子、土壁にいたるまで正式な日本建築でつくられています。授業を受けるために履き替えた清潔な白い靴下で、檜の香る部屋に入るとき、洗われた心で教えを受ける気持ちになります。











### 聖徳の子農園(隣接地)

勤労を体感する教育の一環として、専用農園に て明和班で作物を育てています。みんなで力を 合わせて協働し、協調性を養います。

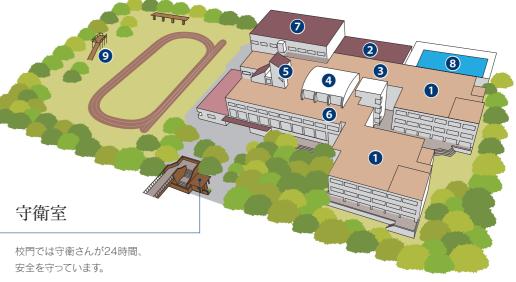
年間を通し、聖徳大学の施設も 利用しています。





- 1.教室
- **2.**食堂
- **3.**礼法教室
- 4.ふれあい広場
- 5.図書室
- 6.コンピューター
- 7.体育館
- **8.**プール
- 9.アスレチック





校地面積:約21,000㎡

17

# 放課後スクール



希望者には放課後スクールを開催。 児童をお迎えまで(月~金、最長19時まで) お預かりいたします。

保護者の要望から始まった放課後スクール。それは、机上学習(1・2 年生)と、業務委託の「聖徳アフタースクール」からなります。子ども 向け体験学習に定評のある(株)プラスワン教育が運営する「聖徳 アフタースクール」は、プログラムと「放課後あずかり」で構成。プロ グラムには、かけっこ、バスケットボール、ゴルフ、英語、プログラミン グなどがあり、児童は楽しいひと時を過ごしています。

※長期休暇中(夏季·春季、8:00~17:00)にも、業務委託のあずかりがあります。



#### スケジュール -

	~14:55	15:10~16:00	16:10~17:00	17:10~18:10	18:10~19:00
	机上学習(1・2年)			放課後あずかり①	放課後あずかり②
内容	平常授業(3~6年)	プログラム①	プログラム②	<ul><li>・ライトミール</li><li>・宿題</li><li>・読書</li><li>・室内遊び</li></ul>	・宿題 ・読書 ・室内遊び

<sup>※</sup>机上学習や放課後預かりは、自主学習の支援等をする時間帯です。 ※時刻・内容等、今後変更する場合があります。

#### コース選択表

曜日	プログラム①	プログラム②	放課後あずかり①	放課後あずかり②	
月	かけっこ教室	運動教室			
火	バスケットボール教室①	バスケットボール教室②			
水	ゴルフ教室	英語教室	放課後あずかり①	放課後あずかり②	
木	アクティブラーニング① アクティブラーニング②				
金	プログラミング教室①	プログラミング教室②			







# 防災対策と安全対策



### 避難訓練

毎月実施される避難訓練。災害時には、本校独自の防災マニュアルに従って、全教職員で対 応いたします。帰宅が困難な場合は、本校に留まらせ、保護者のお迎えを待ちます。松戸駅周 辺で災害に遭った場合は、聖徳大学を避難場所としております。学校からの緊急時連絡には ホームページとメール一斉送信で対応しています。児童の携帯電話所持も許可制で認めてい ます。一斉下校訓練、安全教室なども年間計画を立てて実施しています。



### 登下校対策

登校時は市川駅・松戸駅のバス乗り場にて見守りを行っています。下校時は1・2年生では すべてのバスに教員が同乗、秋山駅には引率します。

保護者の要望により自家用車での登校が可能となりました。隣接する光英VERITAS中高校 が降車場所となります。お迎えにも駐車場が利用できます。



### 安全対策

登下校の安心をお知らせする「ICタグ」。児童が正門を通過すると保護者にメールが届きます。 また、学校正門では24時間守衛所にて有人監視を行っています。校舎内や学校裏は赤外線 センサーによる警備をしています。

子どもの成長段階に合わせて、低・中学年用(1~4年)と高学年用(5・6年)の2種類の制服があります。 さらに登下校時の制服の他に、普段の学校生活用に校内着があります。共に花井幸子先生によるデザイン で、制服のボタンには学園のシンボルを配して、聖徳の子としての新鮮さと品位を兼ね備えています。



### 卒業生からのメッセージ

#### 一生の記憶に残る授業が たくさんありました。

今でも思い出すエピソードがありま す。それは、礼法の授業での出来事で すが、「ペーパータオルを畳むように して、ごみ箱に捨てる方法がある」と 先生が教えてくれました。児童が「な ぜ?」と質問すると、先生は、「掃除を する方や次の利用者の迷惑にならな いように」と答えました。その瞬間、 教室が静まり返ったのを覚えてい ます。顔の見えない他者に思いを寄 せる大切さを学びました。



日本大学 法学部 准教授(教育社会学)

香川 七海さん

#### 小学校の授業で興味を持った英語が 私に夢をくれました。

当時では珍しかった小学校での英語 の授業は、私の楽しみのひとつでし た。本校での経験をもとに国際的な 中学校に進学。高校では2年間カナ ダ留学をすることもできました。今の 夢は英語教育に携わること。聖徳で の授業が私に英語への興味を引き 出してくれました。「漢検」や芸術鑑 賞など、様々な経験ができる聖徳は、 英語に限らず、それぞれの一生モノ の好きなこと、得意なことを見つけ られる場所だと思います。



東京外国語大学 言語文化学部 英語専攻

鳥海 涼香さん

#### 受験に向けたスタートが 自然に切れる環境が魅力です。

4年生の3学期から始まったコース 別授業は、得意の算数で難易度の高 い問題に挑戦することができ、毎回 楽しみにしていました。そして同じく 4年生でみんなと一緒に勉強合宿を 経たことで、受験に向けたスイッチ を自然と入れることができました。 勉強以外で印象的だったのは明和班 です。普段の生活の中で、異年齢集団 における自分の立場や役割を知るこ とができ、人間関係の基礎が身につ



開成高等学校



馬嶋 八暫さん

#### 「導く力」を養ったのは明和班活動でした。

聖徳の魅力のひとつが、縦割りの明 和班活動です。会食や校外学習など、 班ごとに活動する機会が多く、1年を 通して絆を深めます。上級生になる と、かつて自分がしてもらったように 下級生のことを優しく見守り、導く力 も自然と身についていきます。その ほか、授業ではたくさんの楽器に 触れることのできる音楽が大好きで した。親子音楽鑑賞会で見たオーケ ストラの演奏や歌にはとても感動 し、今でも心に残っています。

東京工業大学 工学院



(聖徳大学附属女子中学校・高等学校卒業)

## 小川 実優さん

#### 幼いうちから身につけた礼法は 就職活動にも活きました。

私は大学4年で司法試験に合格し、 現在弁護士になることを目指してい ます。就職活動では弁護士の先生と 食事をさせていただく機会も多く、そ の際に聖徳で学んだテーブルマナー や人の話を聞く姿勢などが活かされ ました。礼法や明和班での活動は、人 と関わり合いながら生きていくうえ での土台となっています。また教育レ ベルも高く、特にコース別授業では 中学受験を見据えた学習をすること ができました。



慶應義塾大学 法学部卒業 (聖徳大学附属幼稚園卒園)

森谷 謙太さん

#### 生きていくうえで 大切な学びがここにあります。

聖徳にはたくさんの思い出がありま す。聖徳祭で毎日練習に励み、作り上 げた達成感。理科では先生が丁寧に 評価してくださるノートを見るのが楽 しみで、向上心が高まっていったこ と。明和会(児童会)役員の会長を務 め、先生や友達の応援を背に重責を 果たした2年間。そしてもちろん、一 朝一夕に身につくことのない礼節を 6年間通して学んだ日々。どれもが生 きていくうえで大切な、私の財産です。



白百合学園高等学校

## 加藤嘉音さん



聖徳大学教育学部教育学科 教授 聖徳大学附属小学校 校長

三須 吉隆

## お子さまの6年間を大切に 一生ものの知性と感性を育みます。

今年の春も、6年間で大きく成長した子どもたちが、自ら掴み取った道へ羽ばたいていき ました。近年は難関校への進学率が上がり、各方面よりご注目いただいています。他方で、 本校の児童が持つ「進学実績」だけでは測ることのできない魅力を改めて感じる日々です。 ある集団討議での話です。司会進行役を名乗り出た児童がいました。相手を論破する術も 意見も持っています。けれどその児童は、周囲の意見を汲み取り、集団としての答えを導く 選択をしました。相手を敬いリーダーシップを発揮する姿に、「頼もしい」の一言でした。 新型コロナウイルスは私たちの日常を揺るがしました。しかし同時に、マイナスをプラスに 転じる契機でもあったように思います。本校では突然の一斉休校の際、配信授業のほかに、 各ご家庭と教員とが電話やオンライン上で毎日つながっていたことで、強固な信頼関係が 結ばれました。また、生き抜く力を備える大切さに気づくきっかけにもなったのです。 今年本校は「生涯学び続けるチカラを育む6年間」という言葉を掲げました。従前からの教 え方ではありますが、変化に富んだ時代を受け、改めて明文化したものです。 本校にお越しの際は、子どもたちの姿にもぜひご注目ください。礼法や明和班活動などを 通じて礼儀正しい挨拶ができる聖徳っ子は、私たちの誇りです。人間形成に大切な6年間、 頭も心も育む学舎として、どうぞ安心してお任せください。

#### 沿革

- ▶ 昭和8年度(1933年度) 学園創立者、川並香順先生・孝子先生が 聖徳家政学院と新井宿幼稚園を創立
- ▶ 昭和32年度(1957年度) 財団法人聖徳学園は学校法人東京聖徳学園となる
- ▶ 昭和61年度(1986年度) 聖徳学園短期大学附属小学校開校式:入学式 (1年37名、2年9名、3年7名、4年16名、計69名) ブロンズ像 "HANASAKIMORI" 除幕式/ 望月校外学習 < 4泊5日 > を実施
- ▶ 昭和62年度(1987年度) 5年生が修学旅行で初めてシンガポールへ
- ▶ 昭和63年度(1988年度) 壁画 "生命の樹" 完成
- ▶ 平成2年度(1990年度) "聖徳大学附属小学校" に校名変更
- 聖徳学園創立60周年記念アスレチックコーナー開設
- ▶ 平成7年度(1995年度) 「漢検|実施(以後毎年)

▶ 平成5年度(1993年度)

- ▶ 平成8年度(1996年度 創立10周年記念式典举行 図書室がリニューアルされ"夢のある図書室"に
- ▶ 平成9年度(1997年度) 「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール初参加 (以後毎年)
- ▶ 平成12年度(2000年度) 千葉県吹奏楽コンクールに初めて出場し金賞受賞 (平成14·16·19年度も金賞受賞) 「みどりの小道 | 環境日記コンテスト第2回初参加 (以後毎年)
- ▶ 平成13年度(2001年度) 増築竣工式を挙行(3組の教室が完成)
- ▶ 平成14年度(2002年度) 小笠原流礼法許状 "若葉の伝" 授与始まる
- ▶ 平成15年度(2003年度) 運動会が赤・青・黄の3色対抗戦に
- ▶ 平成16年度(2004年度) 制服デザインを一新(花井幸子先生デザイン)
- ▶ 平成17年度(2005年度) 創立20周年記念式典举行

- ▶ 平成20年度(2008年度) 算数科コース別授業開始(週1回)
- ▶ 平成21年度(2009年度)
- 望月校外学習で6年生が初めて世界遺産「富岡製糸場」へ
- ▶ 平成23年度(2011年度) 4年勉強合宿(以後毎年)/「てのひら文庫賞」10年連続最優秀校
- ▶ 平成24年度(2012年度) 「1~3年 放課後スクール 本格実施
- ▶ 平成25年度(2013年度) 「1~6年 放課後スクール(あずかり・プログラム) |実施
- ▶ 平成28年度(2016年度)
- ▶ 平成30年度(2018年度) 全学年英語が週2時間に

創立30周年記念式典举行

- ▶ 令和元年度(2019年度) STEM特別授業実施
- ▶ 令和2年度(2020年度)
- 業務委託による「聖徳アフタースクール」開校

### <sup>学校</sup> 東京**聖徳学園**

#### 幼稚園・小学校から大学院/生涯学習に至るまで。 全世代に亘る「人づくり」を実践する東京聖徳学園

聖徳大学大学院 聖徳大学 聖徳大学短期大学部 聖徳大学幼児教育専門学校 光英VERITAS高等学校 光英VERITAS中学校

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学附属小学校 聖徳大学附属幼稚園 聖徳大学附属第二幼稚園

聖徳大学附属成田幼稚園

聖徳大学附属浦安幼稚園 聖徳大学三田幼稚園 聖徳大学八王子幼稚園 聖徳大学多摩幼稚園

聖徳大学大学院通信教育課程 聖徳大学通信教育部 聖徳大学短期大学部通信教育部 生涯学習 SOA〈聖徳大学 オープン・アカデミー〉